

## 茨木市議会議員

# あびこ浩子

# ゆめ・みらい通信



連絡先：（自宅）茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

TEL&FAX 072-624-5480



Facebook：安孫子浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



### 秋真っ盛り！

外出がうれしい季節ですね。



穂積地区敬老会&金婚式

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

早いもので、今年度も半ばを迎えました。暑い夏が足早に過ぎていき、気が付けば秋真っ盛りとなりました。例年よりも涼しくなるスピードが早い気がします。雨がたくさん降り、関東地方で堤防が決壊し、水害にあわれた様子がテレビで報道されていました。無事に皆さんが元の生活に戻れますようにと祈るばかりです。茨木市の災害対策を今一度点検し、皆さんの不安が少しでも解消されますようにと思います。

立命館大学茨木キャンパスが開学し、連日多くの市民の方が大学に集い、様々な活動を展開されています。岩倉公園では、子どもたちの元気な声が響き、週末ごとに大きなイベントが開催されています。本市の取組にも大学との連携がたくさんございます。大学の持つ知恵を私たちの暮らしに活かすことで更により良い方向に進んでいけることでしょうか。

春から始まった本市の高齢者施策の新たな展開では、老人福祉センター桑田荘が、高齢者活動支援センター「シニアプラザ茨木」としてリニューアルされて、高齢者団体でいっしょに指定管理を受託し運営されています。こちらでも連日活気あふれる活動が展開されています。ご高齢の皆様が元気に地域で活動され、暮らしていただけることが何よりのことです。健康寿命が延びれば、実は医療費や介護保険の負担が減っていくことにもつながります。

本市の取組が一步ずつ、実を結び始めています。どれも市民の皆様が主役として活動されているからこそそのものと感じています。皆様の活動を支えるために、頑張ってお参ります。どうぞ皆様の身近な課題をお知らせください。よろしくお願いたします。

### 【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンパスでカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人 Chacha-House 代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1茨木市議会議員選挙で2期目当選／2013・1選挙3期目当選
- ◆夫、長女、次女、長男の5人家族

## 2015年9月定例議会報告



上中段、雨プログラムで実施された「穂積地区ふるさとまつり」下段は「春日丘地区ふるさとまつり」



**マイナンバー制度がはじまります。**

### 個人情報保護について

ニュースでも報道されています「マイナンバー制度」が始まります。「住民票を有するすべての人1人につき一つの番号(12桁)を割り当て、社会保障・税・災害対策の分野で同一人物であることを確認するために導入される制度」です。

通知カードの郵送は10月からですが、事務手続きの流れから11月から順次お手元に郵送されるとのことです。今後、12桁の番号とマイナポータルという個人ページを閲覧するためのパスワードが必要となります。手続きに必要なだからと持ち歩いて落とした

らどうしようという不安の声もお聞きしています。基本は銀行カードやクレジットカードと同じく、紛失した場合は届け出をして対応することになります。マイナポータルのサイトを見るにはインターネット接続環境が必要ですが、特に高齢者の方などでインターネットを使うのが難しい方にはどのように対応するかなど検討事項も多いのが現状です。取り扱う市役所職員は、指先の静脈認証で識別し、扱う端末も限られたもので、どこで誰が何を操作したかが記録されます。何重にもセキュリティが有るとはいえ心配は尽きません。

### 障害を理由とする差別の解消に向けて

平成25年6月、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(いわゆる「障害者差別解消法」)が制定されました。施行は一部の附則を除き平成28年4月1日です。この法律には「行政機関は不当な差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供が法的義務」とされています。その対応についてお聞きしました。このことは、庁内全体の課題であり、どの窓口でどのような対応があったのかを検討し、全体で考えていく必要があります。「職員対応要領」を作成し進めていくとのご答弁でした。是非、形だけにならない、血の通った取組になることを期待して、今後も見ていきたいと思っています。

第26号



上段：茨木病院での学習会

下段：社会福祉協議会での学習会

## 民生常任委員会にて

### シニアいきいき活動ポイント制度

本市の広報9月号の特集は「シニアライフの過ごし方 80000時間をデザイン」でした。その中に「シニアいきいき活動ポイント」について書かれていました。高齢者が指定の施設等で活動することでポイントが貯まり、申請するとポイントに応じて、年間5千円を上限としてお金に交換できる事業です。受け入れ事業所が9月4日現在51か所、登録者数が215人、そのうち初めてボランティア登録された方が9割とのことです。皆さんの活動が、ポイント換算されて、お金に還元される仕組みですから、何かやってみようとお考えの方は是非登録ください。また、現在は高齢者施設でのボランティアということになっていま

すが、ボランティアとしていろんなところで活動されている方はたくさんおられます。今後は他分野にも広げていただけたらと要望いたしました。

### 新しい介護保険制度で

本市は3月議会で、新しい介護保険制度への移行は平成28年度4月からということに決まりました。要支援1・2の方を地域支援事業で受け入れること、新たなサービスメニューを担っていただく事業所を増やすということから始めるということで、進捗状況をお聞きしました。これからという答弁でした。本市がすでに取り組んできた、街かどデイハウスやいきいき交流広場の取組を活かしていかれることとおもいます。どうなるのかとの声を聴きます。一日も早い取組の説明をお願いいたしました。

## 2014年度決算認定について

### 妊婦健診助成の充実

#### 里帰り・海外出産にも対応

少子化の現在、子どもを産み育てる方が当然減っています。何より子ども一人を育てるためにかかる費用は民間保険会社の試算では、すべて公立で大学までで約3000万、すべて私立で理系大学ですと約6000万かかるとのこと。少しでも子育てを支えるために妊婦健診助成が実施されています。当初は大阪府下の病院だけでしか対応されていなかったのですが、現在は里帰り出産、そして海外で出産される場合にも助成していただけることがわかりました。海外赴任先等で出産予定の方は是非ご利用ください。

### 再生可能エネルギーの取組

循環型社会を目指す取組が進められており、「第2次環境基本計画」が策定されました。「住宅用太陽光発電システム等設置補助」「省エネ省CO2設備導入補助」がこなわれています。タマスマートタウンでは太陽光発電システムなどが標準装備されています。これからの住宅には再生可能エネルギー装備は当たり前になっていくのでしょうか。これらは本市が独自で補助しているものです。是非ご活用ください。

また、E3ガソリンに入っているバイオエタノールの取組も環境センターで実施されています。環境に優しいガソリンは通常のものより安いようです。私もガソリンスタンドでE3ガソリンを選んでみようと思います。



健康フェアにて立命館大学で

